

議 事 録

公開・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由		
部長	課長	水道係長	下水道係長	保存期間	30（ ）・10・5・3・1・随
		業務係長	業務係員		記録者所属 上下水道課 業務係 職・氏名 係長・中邨 大輔
＊ ＊	＊ ＊				

会議等の名称	東御市上下水道事業運営審議会	開催日時	令和 7 年 3 月 7 日（金） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 30 分
		場 所	市役所本館 2 階全員協議会室
主催者（事務局）	都市整備部 上下水道課 業務係	司会者	審議会会長 山邊吉憲 上下水道課長 武田英俊
出席者	委員 14名 瀬田智之、大谷真宙、西山福恵、堀育夫、関昌子、清水千枝、重田行子、 白倉淳、宮下清行、真田賢一郎、井出史亮、山邊吉憲、田口恒敏、成山喜枝		
	市長 花岡利夫		
	事務局 6 名 山邊修、武田英俊、中山尉織、金井清明、中邨大輔、井出拓歩		
欠席者	委員 0 名		

会議事項	(審議事項)	(配布資料) 別添のとおり
	東御市水道事業経営戦略の改定について	
	(報告事項)	
決定事項	令和6年9月に諮問のあった「東御市水道事業経営戦略（令和6年度改定版）」について、審議をした結果「妥当である」と答申する。	
次回への検討事項	なし	
次回開催	令和7年9月頃	

様式第 4 号（第 21 条関係）

討議	（発言者名）	（発言内容）
内容及び経過		
1 開会	上下水道課長	出席者状況報告（14 名出席、0 名欠席）
	会長職務代理	（開会の言葉）
2 委嘱書交付		（大谷委員へ委嘱書交付）
3 会長あいさつ	会長	（会長あいさつ）
4 市長あいさつ	市長	（市長あいさつ）
		（市長退席）
5 審議事項		
東御市水道事業経営戦略の改定について	事務局	（東御市水道事業経営戦略概要版で説明）
	委員	東御市水道事業経営戦略（令和 6 年度改定版）（以下「経営戦略」といいます）の 23 ページに「将来負担が大きくなならないよう自己資金を活用しながら投資を進めます」とあるが、自己資金を使ってしまうと、未来に収入が減った時、突発的に何か起きた時に値上げをしないとやっていけないのではないか。
		黒字でなくて良いとも考えられるが、利益がある時に借金を返済したり、自己資金を増やしたりして値上げをしないように考えて欲しい。
	事務局	経営戦略では、シミュレーションをして一番バランスが良いと考える計画としています。
		次回の経営戦略の見直しでは、料金改定についての検討が必要となる可能性がある」と記載しているのは、現在の推計において、人口減少に伴う料金収入の減少により、令和 30 年度には赤字となる見込みのためです。
	委員	経営戦略 23 ページ、図 5-6 で、令和 16 年度以降は発行額と償還額が同額となっているが新規事業は行わないということか。

様式第 4 号（第 21 条関係）

討議	（発言者名）	（発言内容）
	事務局	耐震化等の管路更新事業をメインに毎年一定額を実施する計画として いるため、発行額と償還額が同額となっています。
6 答申	委員	「経営の基本方針と具体的な取組・目標等」に多くの事業が予定されて いるが、計画期間 10 年のうちに実施するのか。
	事務局	経営戦略 20 ページ、表 5-1 に詳細をお示ししています。 ここにお示ししている事業は計画期間中に実施を予定しています。
		（質疑終了）
	会長	諮問された内容は妥当であると答申してよいでしょうか。 賛成の方は挙手をお願いします。
		（委員全員が挙手） それでは、全員一致で答申とします。
	事務局	（答申書作成）
	委員	（答申書確認）
	会長	（答申書へ押印） （市長復席） （答申書を読み上げ、市長へ手渡し） （市長退席）
	事務局	（会議報酬等について説明）
	会長職務代理	（閉会の言葉）